

# CT検査を受けられる患者さんへ

## 検査のご案内

- 食事**：造影剤を使用しない場合は、日常どおりでかまいません。使用する場合は、午前検査の方は朝食を、午後検査の方は昼食をとらないでください。
- 服装**：できるだけ簡単な服装でおいでください。検査部位によっては、検査着に着替えていただく場合もあります。
- 造影剤**：放射線科医師の判断により造影剤を使用する場合があります。
- 検査中**：検査台に仰向けに寝ていただき撮影をおこないます。
- 検査時間**：検査内容により異なりますが、準備時間を入れて約15分です。
- 検査終了後**：食事やお風呂など日常生活にもどされてかまいません。

### ■X線の影響について

この検査は、X線を用いる検査です。X線の人体に与える影響は科学的に分かっていますが、この検査による人体への影響はありません。あなたの病気、傷の状態や程度を正確に診断するために、この検査をお受けください。

なお、現在、妊娠されている方、及びその可能性がある方は、事前に主治医に申し出てください。

### ■造影剤の使用について

あなたの病気、傷の状態や程度をより正確に診断するために、当日の検査医の判断で、ヨード造影剤という薬を静脈注射してから撮影を行うことがあります。この薬は、以下のような副作用があることが知られています。

軽度なもの：吐き気、嘔吐、じん麻疹

中等度のもの：血圧低下、呼吸困難、ショック、急性腎不全など入院を要するものが6000～9000人に1人くらいの割合で見られるとされています。また、これらが原因で10～15万人に1人の割合で死亡にいたることが報告されています。

このような副作用は、誰にも起こる可能性があります。起こしやすいのは、過去に造影剤のアレルギーの既往がある方や、薬剤・食物アレルギー、気管支喘息の方などです。

これらの疾患がある方はお申し出ください。また、心臓病、腎臓病、甲状腺の病気がある方もお申し出ください。

当院においては、吐き気、嘔吐、じん麻疹などの軽度なものはまれに見られていますが、開院以来、入院を要するような副作用は見られません。万が一このような副作用が発生しても、当院では十分な訓練と救急処置体制を整えております。

また、造影剤には遅発性副作用といって、注射をしてから数日以内に頭痛、倦怠感、発疹などの症状が見られることがあります。ほとんど治療は要しませんが、このような症状があらわれた場合は、下記にご連絡ください。

【連絡先】 東京都保健医療公社 豊島病院  
03(5375)1234

◆平日の午前9時～午後5時  
⇒放射線科CT室(内線3193)

\*上記以外の時間は、救急外来(内線3052)にご連絡ください。

※ご連絡の際には必ず「検査日〇月〇日、CT検査を受けた際、造影剤を使用した」など検査の実施内容についてお話しください。